

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	大阪府堺若松台2丁第2期高層住	階数	地上6F
建設地	大阪府堺市	構造	RC造
用途地域	第1種中高層住居専用地域	平均居住人員	XX 人
地域区分	6地域	年間使用時間	XXX 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年11月 竣工	評価の実施日	2017年3月30日
敷地面積	5,691 m ²	作成者	下村 崇
建築面積	574 m ²	確認日	2017年4月3日
延床面積	2,655 m ²	確認者	木村 孝一郎



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★☆☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆

①参照値 100%
②建築物の取組み 71%
③上記+②以外の 71%
④上記+ 71%

0 46 92 138 184 (kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.4

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.8

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合 安全性・経済性を重視した良質な住環境を創造し、人と街にやさしいまちづくりを行います。		その他 特になし
Q1 室内環境 各住戸には、南に面するバルコニーを設け、採光・通風を確保し、又、界壁に至っては高い遮音性能によりプライバシーを確保している。	Q2 サービス性能 「移動円滑化誘導基準」を満たし、車いす利用者・高齢者にも配慮している。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内の緑化を図り、豊かな外構を成形している。
LR1 エネルギー 各住戸は、外皮に2方向(南・北)に面しており、自然通風・自然採光を確保する計画として省エネルギー化を図っている。	LR2 資源・マテリアル 低環境負荷材の採用をしている。	LR3 敷地外環境 照明器具の選定や、設置位置などの光害対策を行うとともに、雨水浸透枡を設け都市洪水等に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	大阪府営堺若松台2丁第2期高層住宅(建て替え)新築工事(第2工区)	BEE	BEEランク
	建設地	堺市南区若松台2丁3番の一部	1.1	B+
	主用途/延床面積	集合住宅 / 2,655.16 m ²		

2. 重点項目への取組み		
重点項目	評価点	取組み度
CO ₂ 削減	4	● ● ● ● ●
省エネ対策	3	● ● ● ● ●
みどり・ヒートアイランド対策	2	● ● ● ● ●
安全快適な暮らし	3	● ● ● ● ●

再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	-	風力	-	地熱	-		
	太陽熱利用	-	水力	-	バイオマス	-		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア					
CO ₂ 削減	評価項目			スコア	評価点
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値			4.1	4
省エネ対策	評価項目			スコア	評価点
外皮性能	CASBEE「Q1-2 2. 1. 2」のスコアによる評価値	建物全体	3.0	3	
		住居・宿泊部分	3.0		
建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値				3.0
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値				2.0
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値				4.8
効率的運用(集合住宅は対象外)	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価値				対象外
水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価値				3.0
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目			スコア	評価点
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値			2.0	2
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価値			2.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価値			2.0	
安全快適な暮らし	評価項目			スコア	評価点
バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1. 1. 3」のスコアによる評価値			4.0	3
耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2. 1」のスコアによる評価値			3.0	
地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3. 1」のスコアによる評価値			2.0	
交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2. 3. 3」のスコアによる評価値			3.0	

4. その他	
技術の名称	考慮事項
特に配慮した事項	